

銀行秘密の起源としての複式記入簿記における 秘密元帳または勘定

高 寺 貞 男

〔複式記入簿記の開発に貢献したロンバルディーアの〕
商人〔銀行家〕になかには彼らのビジネス業務の詳細につ
いて秘密を守るために他の人びとよりもはるかに心配りし
ていた。

——Yamey, 1997, p.21.

I 複式記入簿記における秘密元帳または勘定

周知のように、「14世紀に〔イタリア語の発祥地トスカーナで簿記〕会計は急速な発展の時代に入った」(de Roover, 1956, p.123) ので、「14世紀末と15世紀トスカーナにおけるいくつかのパートナーシップ (compagnie)」に「共通の特徴」として「複式記入簿記は……〔勘定処理〕実務のかなりの同一性を示している」(Yamey, 1997, p.23)。

事実、一般元帳 (libro grande) から独自 (部分的) 平均元帳またはシステム (self-balancing ledger or system) として分離して相互に連係する秘密元帳 (libro segreto) またはそこに収容される秘密勘定 (secret accounts) が採用されていた。その点について少し詳しくいうと、「例えば、パートナー〔拠出〕資本、貸付金、〔定期〕預金などの若干の勘定の操作が〔簿記係や〕下位の書記スタッフから秘密を守るために秘密元帳 (private ledger) の中に仕組まれている」(chakravarty, p.484) のが実情であった。

そうした簿記「情報の機密性 (Confidential nature) から、なぜイタリアのパートナーシップにおける秘密元帳がいつもパートナー〔としての〕ひとりの〔経営者〕自身〔または支店長〕によって記入され、被雇用者〔である簿記係や下位の書記スタッフ〕がアクセスできない〔寝室に設置された〕鍵のかかった金庫チェストに保管されたことがよく理解できるのである」(de Roover, 1956, p.124)。

そこで、以下、本稿においては、まず始めに、独自 (部分的) 平均元帳またはシステムを通じて、一般元帳または勘定での累計前の匿名貸付金または定額預金を一般元帳から秘密元帳へ振替えた結果 (後に年次決算日に逆に秘密元帳から一般元帳へ振戻すことになるが)、秘密元帳に収容される秘密 (貸付先人名) 期定が借方残高を常に示す場合と秘密

(高額定期預金者人名) 勘定が貸方残高を常に示す場合を対比できるよう仕訳の形式を用いて解説する。

次いで、14世紀の“big three”とわれる Alberti Compagnia, del Bardi Compagnia および Peruzzi Compagnia の秘密元帳 (de Roover, 1956, pp.124-125; p.125; pp.128-131) よりも史料が数多く残っている Medici Bank (1397-1494) においては、(パートナー構成が本支店ごとにかなり違っていたばかりではなく、取引貨幣単位も違っていたために、独立採算制を採用せざるをえなかった)「自律的パートナーシップまたは〔分離〕独立実体」(de Roover, 1956, p.147) の「集合体」^{アウトノマス コンビネーション}として、支店長自身が「親」パートナーシップ」(de Roover, 1978, p.148) である本店へ持参した資産負債表に(累計された一般元帳に含まれる匿名勘定に置換えて)掲載された秘密元帳に含まれる人名勘定を歴順的に追跡する作業を通じて、複式記入簿記システムに意図的に組込まれた固有の秘密の態様について内察する所存である。

よって、本稿が「会計の分野における基準設定は〔もとより、複式記入簿記の勘定設計もまた〕……一種の政治過程 (a political process) である」(Bryant and Mahaney, p.26) という認識を深めかつ広めるのに少しでも役立つことができれば、幸いである。

Ⅱ 独自平均元帳またはシステムの相互連係的運用

さて、独自平均元帳またはシステムの運用に当っては、「全〔帳簿〕組^{ストラフチャー} 織の上位には、一般元帳ならびに〔貸付先〕、パートナーや支店経営者〔さらに高額定期預金者〕の〔人名〕勘定等を収容する秘密元帳 (a libro segreto) が設置されていた」(de Roover, 1938, p.147)。そして、「そうした秘密元帳は通常パートナー経営者のひとりによって記入され、〔雇われた〕簿記係には任せられなかった」(de Roover, 1963, p.4)。

事実、メディチ銀行ヴェネチア支店長 Alesandoro Martelli が言明していたように、「彼は彼自身で秘密元帳を記入するか、彼の〔信頼できる〕書記〔スタッフ〕を当てにして、事業秘密が〔内外に〕洩れないよう〔記入を〕任かすことができた」(de Roover, 1963, p.74) のである。

なお、その場合に、「一般元帳調整勘定 (General Leager Adjustment Accounts) が、秘密元帳と一般元帳にそれぞれ設けられる。したがって、会計スタッフ〔である経営者また

Assts の一部

	f.	s.	d. di cam.
Debit balances in the libro segreto of the Rome branch:			
Deposit with the company of Cosimo and Lorenzo de'Medici			
and Ilarione de' Bardi, 10,000 florins di suggello.....	9,400	0	0
Cash on hand	10,356	18	0
Subtotal.....	19,765	18	0

Source: ASF, Catasto No. 51 (Gonf. Leon d'oro, 1427), fols. 1191^v-1200^r.

—de Roover, 1963, p.206.

表 1

BALANCE SHEET OF THE ROME BRANCH OF THE MEDICI BANK

JULY 12, 1427

Liabilities

	f.	s.	d. di cam.
Creditors in quaderno di cassa (cash book):			
Sundry accounts payable with balances below 1,000 florins (239 items)	26,792	0	0
Three creditors with balances above 1,000 florins	5,434	0	0
Three petty services	1,488	7	3
Merchandise accounts	2,894	13	0
Subtotal	36,609	0	3
Credit balances in ledger G (libro nero segnato G):			
Sundry accounts payable with balances below 1,000 florins (56 items)	11,822	19	5
Seven creditors with balances above 1,000 florins	18,240	6	10
Account of Bartolomeo de'Bardi as depositary of the Apostolic Chamber	24,497	0	8
Undistributed profits	658	0	6
Retention of monies paid for the Apostolic Chamber	191	0	8
Subtotal	55,409	8	1
Credit balances in the libro segreto of the Rome branch:			
1. Antonio Colonna, prince of Salerno, and his brothers Odoardo and Prospero (<i>il principe e fratelli</i>)	15,000		
2. Antonio Colonna (<i>il principe solo</i>)	5,000		
3. Articino della Porta, cardinal of Novara	4,000		
4. Hermann Dwerger (Duverche), German, protonotary	4,000		
5. Giovanni degli Annibaldi, protonotary	4,000		
6. Albato Scienche (?), German	4,000		
7. Giovanni d'Orlando da Genazzano	3,580		
8. Branda da Castiglione, cardinal of Piacenza	3,500		
9. Oddo Poccia de Varris da Genazzano, Apostolic Treasurer	3,400		
10. Paolo da Sulmona	3,400		
11. Agnolo Massi da Genazzano	3,000		
12. Master Johannes Tronar	2,600		
Subtotal	55,480	0	0
Pope Martin V, special account (conto a parte)	1,185	1	3
Undistributed profits	7,471	8	2
Accrued salaries	100	0	0
Reserves	1,500	0	0
Bartolomeo de'Bardi, personal account	483	9	1
Subtotal	66,219	18	6
Total of liabilities	158,238	6	10
Error in casting the balance	205	0	10
Total	158,443	7	8

—de Roover, 1963, pp.207-8.

は支店長〕は秘密元帳における個人別〔勘定〕記入に配慮しているけれども、累計効果 (total effect) に配慮していない。……この〔独自平均〕システムを運用するためには、資産およびその他の借方残高は一般元帳における関係勘定〔に相当する一般元帳調整勘定〕への貸記と秘密元帳調整勘定 (Private Ledger Adjustment Account) における累計〔前の関係勘定〕の借記によって秘密元帳へ振替えられる。^{トランスファー}〔もちろん〕貸方残高を振替えるためには、反対記入が行われる。〔例えば〕銀行〔定期預金〕勘定の一部でさえ秘密銀行〔定期預金〕勘定へ振替えられる〔が、その場合には〕銀行〔定期預金〕勘定〔に相当する一般元帳調整勘定〕は貸記され、秘密元帳調整勘定は借記される。パートナー〔である経営者または支店長〕は秘密銀行〔定期預金〕勘定から要求される金額を引出して、〔簿記係や下位の〕書記スタッフへ事実を開示することなく〔銀行が任意に〔a discrezione〕に定めた報酬^{リターン}として〕預金利子〔8-12%〕相当額を支払うことができる。

……〔そして〕年度末のみに〔双方の一般元帳〕調整勘定〔間で振戻し〕記入が行われる」(Chakravarty, p.484)。

そこで、以下「〔簡易化された〕独自平均元帳」(Kumar, p.1) を相互連系的に運用した場合を想定して、仕訳の形式を用いて、説明すると、「秘密元帳と一般元帳を独自平均化するために採用される手続きはすでに記述した手続きといささか異なる」(Chakravarty, p.484) が、(貸付金のように) 借方残高が常に示される場合には、各取引時に、秘密元帳において

(借方)

(貸方)

- 1) 秘密元帳調整 ¥15,000 = 一般元帳調整 ¥15,000
- 2) 秘密 (A 人名) 15,000 = 秘密勘定調整 15,000

Assets の一部

	Number of Items	Amount			
		f.	s.	d.	off.
Debit balances in libro segreto :					
Folco d'Adoardo Portinari	1	423	17	11	
Rome branch (<i>i nostri di Roma</i>)	<u>1</u>	<u>10,000</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	
Total.....	<u>214</u>	<u>100,047</u>	<u>9</u>	<u>8</u>	

Source: ASF, Catasto No. 51 (Leon d'Oro, 1427), fols. 1162-1168^v.

—de Roover, 1963, p.226.

表 2

STATEMENT OF ASSETS AND LIABILITIES OF
THE MEDICI'S FLORENTINE TAVOLA, JULY 12, 1427*Liabilities*

Explanation	Number of Items	Amount			
		f.	s.	d.	aff.
Credit balances in the cash book (quaderno di cassa):					
Sundry accounts payable	47	3,880	26	0	
Credit balances in the general ledger (<i>libro rosso</i> G):					
Partners' private accounts	7	3,790	1	5	
Other Medici companies	12	47,411	17	2	
Correspondents in other places, excluding Medici subsidiaries	6	6,717	23	1	
Sundry accounts payable	57	13,489	3	2	
Subtotal of general ledger	82	71,408	15	10	
Credit balances in <i>libro di ricordanze</i> F and <i>libro delle mandate</i> G:					
Credits arising from purchases of woolen cloth and silk fabrics	20	2,355	25	7	
Credit balances in the libro segreto :					
<i>Corpo</i> (capital):					
Giovanni de'Medici e Ilarione de' Bardi	1	10,500	0	0	
Folco d'Adoardo Portinari	1	1,500	0	0	
<i>Sopraccorpo</i> (undistributed profits)	1	2,938	4	7	
Accrued salaries	1	280	0	0	
Reserve for bad debts	1	630	4	9	
Venice branch (<i>i nostri di Venegia</i>)	1	4,000	0	0	
Subtotal of libro segreto	6	19,848	9	4	
Total liabilities and net worth	..	97,493	18	9	
Excess of assets over liabilities	..	2,553	19	11	
Total	155	100,047	9	8	

—de Roover, 1963, p.227.

3) 秘密元帳調整 20,000 = 一般元帳調整 20,000

4) 秘密 (B 人名) 20,000 = 秘密元帳調整 20,000

そして、決算時に

5) 一般元帳調整 35,000 = $\begin{cases} \text{秘密 (A 人名)} & 15,000 \\ \text{秘密 (B 人名)} & 20,000 \end{cases}$

と記入される。

次いで、(定期預金のように) 貸方残高が常態である場合には、各取引時に、秘密元帳において

6) 一般元帳調整 30,000 = 秘密元帳調整 30,000

7) 秘密元帳調整 30,000 = 秘密 (C 人名) 30,000

8) 一般元帳調整 40,000 = 秘密元帳調整 40,000

9) 秘密元帳調整 40,000 = 秘密 (D 人名) 40,000

10) 一般元帳調整 45,000 = 秘密元帳調整 45,000

11) 秘密元帳調整 45,000 = 秘密 (E 人名) 45,000

そして、決算時に、

12) $\left. \begin{array}{l} \text{秘密 (C 人名)} & 30,000 \\ \text{秘密 (D 人名)} & 40,000 \\ \text{秘密 (E 人名)} & 45,000 \end{array} \right\} = \text{一般元帳調整} \quad 115,000$

と記入される。

その結果、銀行に要求される (個人勘定または人名勘定への分別記入に関わる) 秘密の内外への漏えいは防止できることになる。

Ⅲ メディチ銀行における秘密元帳または勘定の事例解析

すでに述べたように、メディチ銀行は14世紀末 (1397) から15世紀末 (1494) まで存続したが、Raymond Adrien de Roover (1904-1972) の緻密な研究書および論文において史料として掲げられている (非開示) 資産負債表 (conti saldi) のうち貸借双方に秘密元帳が記載されている事例は表1・2・4・5の4件 (ローマ支店1427年・フィレンツェ本店 (Tavola) 1427年・フィレンツェ本店1433年・ミラーノ支店1460年)、貸方にのみ秘密元帳が記載されている事例は表3・7の2件 (ヴェネチア支店1427年・リヨン支店 (1467年) である。ただし、「すでに1460年の少こし前に」 (de Roover, 1963, p.74) なるが、「1435年」設置の「ジュネーヴ支店」 (de Roover, 1963, p.56) の移転によって設けられたリヨン支店の場合、1467年の資産の部を区分した表6の「^{ローヌ}領主：世俗者と聖職者への貸付金」 (de Roover, 1963, p.292) が秘密 (人名) 勘定であるかどうかは不明であるが、いずれにしても、銀行設立当初から件数および金額が秘密元帳の貸方残高の方が借方残高よりも一貫して多いのである。

その理由は、「法王庁が資金の重要な源泉であった」 (de Roover, 1963, p.38) ことからわかるように、「秘密元帳における……これら [貸方残高] がもつばら法王自身を含む

表 3

BALANCE SHEET OF THE MEDICI BANK IN VENICE, 1427

(All amounts are in Venetian pounds groat)

Liabilities

	£	s.	d.	p.
Credit balances in the ledger (<i>libro rosso G</i>):				
Correspondents abroad (15 items)	1,062	3	1	23
Time deposits (4 items)	722	7	11	8
Lorenzo degli Attendoli (time deposit?)	109	6	11	0
Creditors for merchandise sent on consignment	61	4	1	24
Sundry accounts payable (7 items)	30	11	11	0
Banking profits (avanzi di banco)	28	14	11	13
Credit balance of a wool account	8	1	6	20
Insurance (premiums collected?)	7	7	6	0
Overdrafts with transfer banks (3 items)	6	9	5	11
Commission on exchange and insurance	1	7	5	0
Florentine consulate for consular fees		5	11	6
Subtotal	2,038	0	10	9
Credit balances in the libro di mercatantie:				
Sundry accounts payable (13 items)	556	15	1	25
Credit balances in the quaderno di cassa:				
Sundry accounts payable (27 items)	172	9	6	8
Credit balances in libro segreto :				
Cosimo and Lorenzo de'Medici, capital account	700	0	0	0
Giovanni d'Adoardo Portinari, capital account	100	0	0	0
Giovanni Bianchi, German, deposit a discrezione	105	0	0	0
Undistributed profits 1425 and 1426	320	7	15	25
Reserves for bad debts	221	19	1	18
Subtotal of libro segreto	1,447	7	5	11
Total	4,214	12	11	21

Source: ASF, No.51 (Leon d'Oro, 1427), fols. 1165-1168

—de Roover, 1963, p.247.

高位の聖職者や著名な平信徒によってなされた〔高額〕定期預金 (depositi a discrezione) である」(de Roover, 1963, p.98) からである。

事実, 「聖職者に加えて, メディチ銀行の〔高額定期〕預金はしばしば著名な地位を占めていた政界の大物であった〔が〕, そのような人物は〔その当時における〕国際銀行家に賛同して秘密勘定に資金を預けて置きたいと熟望していた」(de Roover, 1963, p.105) ばかりではなく, さらに, 定期「預金者のいく人かは匿名にとどまることを好んだ」(de Roover, 1963, p.269) が, 「常に本当の名前ではなかった」(de Roover, 1963, p.296)。

その結果, パートナー (人名) 勘定や彼らに帰属する諸勘定は高額定期預金 (人名) 勘定とはほぼ同様の処理がなされたので, 説明の重複を避けるために, 割愛する。

よって, 「会計史におけるもっとも素晴らしい進歩した期間」であった「14世紀と15世紀」(de Roover, 1956, p.174) の「トスカーナにおける複式記入の普及」(de Roover, p.151) に貢献したメディチ銀行の「会計の秘密性 (the confidential nature)」(de Roover, 1956, p.124) は, 「多くのヨーロッパ在住ユダヤ人がスイスの銀行に彼らの苦境から救済してくれる貯蓄を預けていた」ので, ナチス政権成立を契機に秘密警察による資産調査から保護すべく, 1934年のスイス銀行法において成文化された (伝統的) 銀行秘密の起源に相違ないが, その後フランス「革命から逃亡した貴族のための所持金の保護国として……評判を

ASSETS

	F.	s.	d.	F.	s.	d.	aff.*
Debit balances taken from:							
the <i>libro bianco</i> (white book) marked N.....				119,781	16	10	
the <i>libro vecchio giallo</i> marked M	8,331	24	1				
less: reciprocal account	2,224	8	0				
				6,107	16	1	
the libro segreto or confidential book				27,111	12	7	
Subtotal				153,000	16	6	
Error in casting the balance				52	3	1	
Total				153,052	19	7	

—de Roover, 1956, p.149.

表 4

BALANCE SHEET OF THE MEDICI BANK IN FLORENCE

May 30, 1433

LIABILITIES

	F.	s.	d.	F.	s.	d.	aff.*
Credit balances taken from:							
the <i>livro bianco</i> (white book) marked N.....	119,781	16	9				
less: reciprocal account	2,224	8	0				
				117,557	8	9	
the <i>livro vecchio</i> (old book) marked M				800	19	7	
the <i>livro segreto</i> or confidential book SEGRETO OF THE MEDICI BANK IN FLO							
Total..... May 30, 1433							
	F.	s.	d.	F.	s.	d.	aff.
<i>Corpo</i> or Capital Stock:							
Cosimo and Lorenzo de'Medici, Ilarione							
de'Bardi & Co.	10,500	0	0				
Lippaccio di Benadetto de'Bardi	2,000	0	0				
Folco d'Adoardo Portinari	1,500	0	0				
				14,000	0	0	
Cosimo and Lorenzo de'Medici, Ilarione de'Bardi & Co.,							
current account				15,500	11	9	
Undivided profits of 1431.....				3,251	19	9	
Reserve for bad debts (<i>Riserbo per cattivi debitori</i>)				1,046	23	6	
Agnolo di Lorenzo della Stufa				94	23	3	
Francesco di Giovanni di Guccio di Rimini				801	0	0	
Total				34,694	20	3	

Source: State Archives, Florence, Archivio del Catasto, No. 470, fol. 546^v.

—de Roover, 1956, p. 150.

えた」(Obringer, p.1) ばかりではなく、さらに現今の問題状況としてインドのブラック・マネーを番号勘定に隠しておく最多匿名預金保有国となっているので、2003年1月に設立されたロンドンに本部を置く国際 NGO (Tax Justice Network) によって批難されている次第である。

(参 考 文 献)

- Bryant, Murray J. and Mary Claire Mahaney (1981), "The Politics of Standard Setting," *Management Accounting* (U.S.), March Issue.
- Chakravarty, S.K. (ed.) (2002), *The Fundamentals of Accounting for C P Education Course-1*, New Age International (P) LTD.
- de Roover, Raymond (1938) "Characteristics of Bookkeeping before Paciolo," *The Accounting Review*, vol.13, No.2 (June Issue).
- de Roover, Raymond (1956), "The Development of Accounting Drion to Luca Pacioli According to The Account-book of Medieval Merchants [1956], in A.C. Littleton and B.S. Yamey (ed.), *Studies in the History of Accounting*, Richard D. Irwin, Inc.
- de Roover, Raymond (1963), *The Rise and Decline of The Medici Bank 1397-1494*, Harvard University Press.
- Kumar, Vinod (2011), "Self Balancing Ledger (Simplified)," *Accounting Education*, July Issue.
- Obringer, Lee Ann (2013), "How Swiss Bank Work."
- Yamey, Basil (1997), "Diversity in Mercantile Accounting in Western Europe, 1300-1800," in T.E. Cooke and C.W. Nobes (ed.), *The Development of Accounting in an International Context; A Festschrift in honour of R.H. Parker*, Routledge.

Assets の一部

	£	s.	d.
Debit balance in the libro segreto :			
Piero, Giovanni and Pierfrancesco de'Medici.....	42,485	3	1

Source: ASF, MAP, filza 83, no. 9.

—de Roover, 1963, p.264.

表 5

BALANCE SHEET OF THE MILAN BRANCH, MARCH 24, 1460

(All amounts are in Milanese pounds or lire imperiali)

Liabilities

	£	s.	d.
Credit balances in the ledger:			
(6 行省略)			
Sundry creditors, long term (<i>a conto di tempo</i>)	99,917	9	0
Time deposits a discrezione			
Pierfrancesco de'Medici & Co. of Venice (3,000 ducats)	12,000	0	0
Pandolfo Contarini of Venice	11,600	0	0
Giovanni and Pierfrancesco de'Medici & Co. of Florence (3,000 florins di suggello)	10,050	0	0
Leonardo Vernacci (1,610 ¹ / ₄ florins)	5,394	17	0
Giovanni d'Adoardo di Giovanni Portinari (1,448 florins 12s. 6d. a oro)	5,230	12	0
Giovanni d'Antonio of Pavia for account of a friend	5,099	6	4
Leonardo da Pietrasanta, chancellor of Messer Perion da Campofregoso.....	4,000	0	0
Amerigo di Giovanni Benci (1,080 florins)	3,593	6	6
Torniello di Salvestro di Bettino	2,761	12	0
Giovanni Varesino, chancellor of Messer Tiberto Brandolini, condottiere.....	2,608	14	6
Fazzino de'Tanzi	2,079	10	0
Anonymous (<i>la Crociata di Lombardia</i>)	1,765	18	9
Subtotal	284,846	13	11
Credit balances in libro segreto :			
Capital (corpo)	£	s.	d.
Maggiori (senior partners)	40,000	0	0
Pigello Portinari	3,000	0	0
Undivided Profits	£	s.	d.
1457	30,206	2	10
1458	28,410	3	8
1459	27,785	3	3
Time deposits a discrezione recorded in the libro segreto			
Cosimo de'Medici & Co. of Venice (12,600 florins)	41,600	0	0
Giovanni Benci & Co. of Geneva <i>per conto vecchio</i>	27,210	0	0
Angelo Simonetta, the Duke's councillor	23,500	0	0
Castello di Piero Quaratesi (5,000 florins di sug.)	17,414	0	0
Francesco di Tommaso Sassetti	16,895	0	0
Count Gaspare da Vimercato (4,000 florins)	16,400	0	0
Anonymous (<i>un amico della compagnia</i>)	6,700	0	0
Giuliano da Vimercato	6,000	0	0
Anonymous (1,500 florins)	5,000	0	0
Anonymous (1,400 florins)	4,690	0	0
Antonio di Paolo of Florence (920 florins)	3,082	0	0
Giovanni di Rinieri Bonafè (900 florins)	3,015	0	0
Giovanni degli Angiolelli of Bologna (600 ducats)	2,310	0	0
Bernardo di Jacopo di Ciacco (300 florins)	994	10	0
Subtotal	174,810	10	0
Gentile d'Angelo Simonetta	240	0	0
	589,298	13	8

—de Roover, 1963, pp.265, 267.

表 6

LOANS TO LORDS, TEMPORAL AND SPIRITUAL, ACCORDING TO THE
LYONS BALANCE SHEET OF APRIL 2, 1467

	▽	s.	d.
1. Amadeus IX, Duke of Savoy	4,824	17	4
2. John II, Duke of Bourbon	2,473	12	0
3. Godefroy de Pompadour, Bishop of Angoulême	2,320	7	0
4. Urbain Bonivard, Abbot of Pinerolo in Piedmont	1,648	2	0
5. William III, Marquis of Montferrat	1,360	5	2
6. Charles of Bourbon, Archbishop-elect of Lyons	1,247	0	0
7. Jacques de Comborne, Bishop of Clermont-Ferrand	1,238	2	0
8. Galeazzo Maria, Duke of Milan	1,201	9	0
9. Raynaud de Chauvigny de Blot, 34th Abbot of La Chaise-Dieu in Auvergne	701	14	0
10. Toussaint de Villeneuve, Bishop of Cavaillon	465	8	0
11. The Duchess of Bourbon	443	2	0
12. The King of France (to be paid in Languedoc)	352	8	0
13. Luigi, eldest son of the Marquis of Saluzzo	197	12	0
14. Jacques d'Armagnac, Duke of Nemours	106	14	0
Total	18,580	12	6

—de Roover, 1963, p.294.

表 7

BALANCE SHEET OF THE LYONS BRANCH

APRIL 2, 1467

(All amounts are in écus of 64)

Liabilities

Explanation	▽	s.	d.
Payables			
Sundry creditors	6,235	8	7
Letters of credit paid in advance	2,143	14	0
Exchange with Venice for customers	2,544	16	1
Acceptances	2,762	8	8
Correspondents abroad	20,453	1	4
Proceeds of spices sold for consignors	63	7	6
Subtotal	34,202	16	2
Time Deposits			
In the libro grande (general ledger):			
1. Francesco di Berto (Roberto) Peruzzi	12,428	0	0
2. Georges, lord of Hauterives (Dauphiné)	1,177	3	0
3. Jean de Mareuil, Bishop of Uzès	946	13	0
4. Boniface of Challans (?), gentleman of Savoy	871	7	3
5. Galeotto Corbinelli, broker in Florence	800	0	0
6. Jean de Cambray, brother of the Archbishop of Bourges, Guillaume de Cambray	467	15	0
7. Claude Viennois, notary and clerk of the <i>châtelain</i> of Geneva	108	1	2
8. Antoine Jacquet, servant of the priory of Saint-Victor	101	1	3
Subtotal	16,900	0	8
In the libro segreto (private ledger):			
9. <i>La ragione vecchia di Ginevra</i> (in reality Francesco Sassetti)	5,000	0	0
10. Amédée de Pesmes, citizen of Geneva (in reality Francesco Sassetti)	5,000	0	0
11. Giuliano del Zaccheria	3,300	0	0
12. Françoise de Rossillon, lady of Thorens	2,285	4	1
13. Simone di Giovanni Folchi	2,050	0	0
14. Guillaume Majeur (?), physician in Roanne	2,040	4	5
15. A friend from Florence (<i>un amico da Firenze</i>)	1,857	15	0
16. Urbain Bonivard, abbot of St. Mary's in Pinerolo	1,502	13	7
17. A friend from Florence (<i>un amico da Firenze</i>)	1,198	0	0
18. Jean André, canon of Lausanne	416	10	0
19. Claude Bergerolles (?), barber-surgeon in Lyons	381	0	0
Subtotal	25,031	7	1
Accruals, Reserves, and Miscellaneous Accounts	3,068	7	4
Francesco Sassetti, personal account	1,602	17	9
Accrued salaries	719	8	6
Reserve for bad debts and unpaid salaries	7	13	3
"The poor" (<i>Annosi a distribuire per Dio</i>)	5,398	6	10
Subtotal	49	10	6
Owners' Equity			
Subtotal	26,468	12	0
(3 行省略)	108,050	13	9

Source: MAP, Filza 83, no. 49, fol. 301-306.

—de Roover, 1963, pp.293, 295.